

家庭でもできる生活排水対策に取り組みましょう！

微生物を知っていますか

自然環境中には、私たちの目では見ることができないほど小さな生物がいることを知っていますか。目で見えないほど小さな生物を総称して微生物と呼びます。微生物は真正細菌、古細菌、藻類、原生動物、菌類、粘菌、ワムシ等小型の動物も含み、分類学上非常に広範囲にわたり、自然環境中に無数に存在しています。

微生物による有機物分解

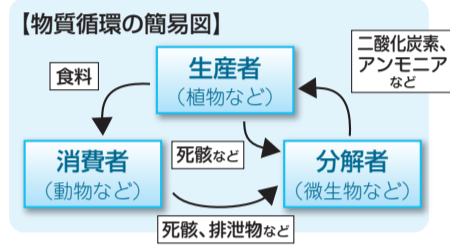
自然界では生物の死骸、排泄物などの有機物の塊は微生物により二酸化炭素、アンモニアなどへと変換されていきます。これを分解といい、自然界の浄化作用の一つといえます。このため微生物は物質循環の中では分解者と呼ばれ、地球上の物質循環に大きく貢献しています。

※有機物：炭素を含む化合物の大部分を指す。

生活排水が水の汚染の原因に

河川に生息する微生物は、各家庭から流れ出る生活排水に含まれている有機物なども餌としています。台所からの排水により、油や食べかすがたくさん河川に流れ富栄養化状態（必要以上に栄養が多い状態）になると、それを分解する微生物は爆発的に増殖します。微生物が有機物を分解する際、酸素を消費するため、富栄養化が進んだ河川では水中の酸素が減少し、魚などが住めない環境になってしまいます。

過剰な栄養分を含む生活排水を川に流さないようにして生態系のバランスを保つことが環境にとって何よりも大切です。



「流し」には、ろ紙袋をつけた三角コーナーを置き、これに調理くずなどを入れましょう。



河川等に汚れを流さないために、側溝清掃に積極的に取り組みましょう。



油は使い切り、食器や鍋の汚れは拭いてから洗いましょう。



お風呂の残り湯は、洗濯や庭への散水等に使いましょう。



【お問い合わせ】環境保全課 TEL 047-436-2456

ごみ収集ステーションのお願い

ごみ収集ステーションは、家庭と清掃工場をつなぐ最初のポイント。それは市が指定するのではなく、使用する皆さんが場所を決めて維持管理をしているとても大切な場所です。

市内に約1万8000カ所あるステーションは、使用者または管理者の責任において維持管理及び環境整備に努めていただき、皆さんのマナーのもとで、市の収集が行われています。ルールを守って皆さんのステーションを清潔に保ちましょう。

※ごみの出し方(処理方法)などについては、別途配布している「家庭ごみの出し方」でご確認ください。

収集ステーション Station for garbage collection Station No.

可燃ごみ Burnable garbage 週3回 Three times a week	市の指定袋に入れて出してください Please use a designated bag.	
不燃ごみ Non-burnable garbage 月1回 Once a month	市の指定袋に入れて出してください Please use a designated bag.	
粗大ごみ Large-size garbage 有料制 1回500円まで Pay service 集約センター 7日曜に次申込み 047-457-4153 FAX457-4221	毎月一週(夜休) AM9:00-PM4:00	
資源ごみ ペットボトル Resource garbage PET bottles 週1回 Once a week	空ビン・空カンは清潔なペットボトルは破棄用袋に入れてください Put empty wine and empty bottles into the smashed bag at the collection site and PET bottles into the attached mesh bag at the collection site.	
有価物 Garbage for recycling 週1回 Once a week	新聞紙、雑誌、紙類は回収できません。新聞紙、雑誌は回収できません。 紙類は回収できません。新聞紙、雑誌は回収できません。	

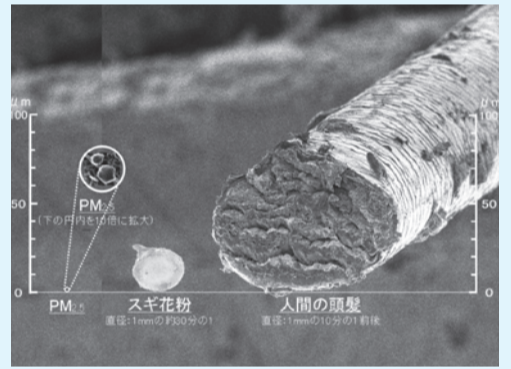
【注】引越等一時多量排出ごみは出せません。
お問い合わせはクリーン推進課 ☎047-436-2434
Caution! Please read the brochure "How to take out household garbage for disposal" that we provided you when you started living here in Funabashi city

船橋市廃棄物の減量、資源化及び適正処理に関する条例 第14条により
船橋市全域 指定業者以外の持ち去り禁止

PM2.5 (微小粒子状物質) にご注意!

PM2.5とは?

大気中に浮遊する小さな粒子のうち、大きさが2.5 μm以下のものです。非常に小さいことから呼吸器の深くまで入り込み、人体に悪影響を及ぼすことが懸念されています。



出典 東京都ホームページ

発生源には、黄砂や火山灰などによる自然起源のもの、工場や自動車の排気ガスなどによる人為起源のものがあります。またPM2.5粒子は、排出源から直接発生する一次粒子と、窒素酸化物などが化学反応を起こして発生する二次粒子に分けられます。

注意喚起情報が発表されたら?

船橋市では、高根台第二小学校、葛飾小学校と日の出交差点付近の3カ所でPM2.5の濃度を常時監視しています。また、千葉県内のPM2.5濃度が高くなることが予測されると、防災無線、ふなばし安全・安心メール、船橋市ホームページを通じて注意喚起が行われます。千葉県では過去に1度、平成25年11月に注意喚起が行われました。注意喚起が行われた際には、以下の点に心がけて行動してください。

- ・呼吸器等の疾病者、乳幼児、高齢者などの高感受性者は体調に細心の注意を払い、慎重に行動してください。
- ・不要不急の外出を可能な限り控えてください。
- ・屋外での長時間の激しい運動を中止してください。
- ・窓の開閉や換気を最小限にし、できる限り外気を室内に入れないようにしましょう。

ふなばし光化学スモッグ・PM2.5情報

「ふなばし安全・安心メール」にご登録いただきますと、パソコン・携帯電話等に注意喚起情報が配信されます。登録をご希望の方は、右のQRコードを読み取るか、funa.smog@mpme.jpに空メール(件名・本文なし)を送信してください。案内のメールが返信されますので、その案内に従ってご登録ください。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



登録用 QRコード

祝日の収集は・・・

元日以外の祝日は通常どおり収集します。ただし、年末年始は収集しませんので、詳しくは「家庭ごみの出し方」、広報ふなばし、ホームページで確認してください。

粗大ごみは申込制

不燃ごみ指定袋(20リットルまで)に入らないごみは、ごみ収集ステーションには出さず、粗大ごみ受付センターへお申し込みください。集合住宅などの場合を除き、ステーションに粗大ごみを出すことは不法投棄です。

雨の日の有価物は・・・

有価物回収の古着、毛布は濡れてしまうとリサイクルできないため回収し

ません。新聞紙・雑誌などの紙類は回収します。

タオルは・・・

タオルやシーツは有価物回収しません。50cm四方以内に切ってから可燃ごみで出してください。

スプレー缶は・・・

スプレー缶、卓上ポンペは空にしてください。穴をあけずに資源ごみで出してください。

刃物やワレモノは・・・

不燃ごみは、指定袋に入れてください。刃物やワレモノなどは、紙やガムテープで包んで、袋に「ケン」と書いてください。収集作業の事故防止のためをお願いします。

【お問い合わせ】クリーン推進課 TEL 047-436-2434

【お問い合わせ】環境保全課 TEL 047-436-2452